令和　8　年度　　（大月保育園）　　安 全 計 画

月		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
安全への配慮	乳児	・SIDS発生予防のため睡眠状態を観察、確認してチェック表につける。　・玩具の大きさ、素材に注意する。（口に入ってしまう物は玩具としてはだめ） ・安全な環境を整え、発達に応じた探察活動が十分にできる。　・ミルクを飲むときも注意をはらう。・部屋の空調の調整をしっかりする。											
	1歳～3歳未	・SIDS発生予防のため睡眠状態を観察・確認。 ・ベッドの柵へ物を掛けない。 ・布団などの取り扱いに注意する。 ・一人ひとりの発達状態を把握し安全な環境を整える。		・SIDS発生予防のため睡眠状態を観察・確認。 ・水分や休息を十分にとる。 ・安全に夏の遊びが楽しめるよう一人ひとりの健康状態もしっかり把握する。 ・冷房器具を適切に使用する。			・SIDS発生予防のため睡眠状態を観察・確認。 ・散歩等で園外の活動をする時発達に応じて移動や目的地の安全に注意する。 ・気温や活動に応じた衣服の調節。 ・保育者と一緒に手洗い、うがいの練習。				・SIDS発生予防のため睡眠状態を観察。 ・保育者と一緒に手洗い、うがいが行えるようにする。 ・暖房器具による事故防止に努め安全に使う。		
安全指導	3歳以上	・園で安全に過ごすための生活や遊びのルールを知る。 ・困った時の対応の仕方を知る。（けが・体調不良） ・登降園や散歩時の安全な歩き方を知る。 ・手洗い・うがいの大切さを知り、学び実践する。 ・毎日連絡帳へ健康状態をチェック、体温記入。		・熱中症予防のため水分補給や塩分チャージを取る。 ・適切に休息をとる。（涼しい所での休息） ・プールや水遊びの約束、入る手順、出る手順を知る。 ・一人ひとりの健康状態を確認。（毎日のノートへチェック） ・手洗い・うがいの必要性を伝え続け、励行する。			・散歩へ行くときの交通安全の約束や目的地の安全に注意。 ・運動遊具の点検、様々な用具の安全な使い方を知る。 ・交通安全教室に参加。（さち風号）　安全に歩く。 ・気温や活動に応じた衣服の調節。 ・手洗い・うがいの必要性を伝え続け、励行する。				・暖房器具による事故防止に努める。 ・暖房器具の柵等の点検。 ・体を動かす事で体が温まる事を知る。 ・手洗い・うがいをしっかりするよう伝えていく。		
配慮事項	全体的な	・毎日の出欠席や登降園の時間、送迎者について把握し職員間で確認する。　・子どもが安全や危険を確認できるような働きかけをする。　・園庭への送迎時の車について注意する。ピーク時職員立つ。 ・室内活動や園舎の外での活動時、子どもの行動把握に努め、職員間の役割分担を決めておく。　・年齢や発達に応じた遊具、玩具等の使い方や遊び方に配慮する　・欠席児の職員間共有 ・複数クラスでの活動の際は保育者の配慮、声掛け等職員間の連携を図る。　・睡眠環境を安全に整える。（棚の転倒や玩具の落下防止に十分注意）　（9時までに連絡がない時はすぐに電話連絡で確認する） ・遅番や土曜保育、縦割りや行事等保育体制が異なる時の配慮事項又は人数確認の徹底。　・散歩時や保育の時、園児の人数確認を必ずする。（事ある事に数え確認をおこたらない）人数についてはそこにいる職員の共有とする。											
安全管理	（施設・設備・園外環境）	・施設安全点検（遊具点検・防火設備点検） ・マニュアルの確認 ・災害時の職員間の連携・確認 ・緊急連絡先の確認 ・散歩先、散歩コースの安全確認 ・噴霧器・空気清浄機点検		・遊具点検 ・プールや水遊び場の点検・清掃 ・熱中症予防の確認（塩分チャージやイオン水） ・水害に備え側溝点検 ・噴霧器・空気清浄機点検			・暖房器具点検 ・噴霧器・空気清浄機点検 ・防火設備点検				・遊具点検・室内玩具の点検 ・噴霧器・空気清浄機点検 ・除雪の準備・路面凍結防止策（塩カリ）		
安全に関する組織活動	避難訓練	◎火災・地震・集合訓練 ・非常ベルの音確認 ・避難方法を知る ・初期消火訓練（消火器使用） ・職員行動分担確認	◎地震 ・連絡網確認 ・地震の合図を聞いての行動	◎地震・火災 ・通報訓練 ◎引き渡し練習 ・引き渡しカード利用 ・決められたとこで待つ	◎火災 ・避難経路 ・初期消火訓練 ・休息後	◎台風 ◎土砂災害 ・水害、土砂について	◎地震 ・安全な避難 ・迅速な行動	◎火災 ・「おかしも」の約束 ・消火器使用（消火訓練）	◎地震 ・「だんごむし」 ・安全な場所の確認	◎火災 ◎逃げ遅れ児 ・非常階段	◎地震～火災 ・怖がらない ・騒がない	◎不審者 ・暗号「あんぱんまん」 ◎地震 ・通報訓練 「いかのおすし」	◎地震 ◎火災 ◎反省
	地域との	・安全計画及び園が行う取り組みについて周知　・雨の日のレインコートや長靴（傘は危険）を伝える。　・引き渡し練習（危険個所等親子で再度確認） ・子どもの健康状態の把握　・欠席時の連絡方法（9時までに連絡ない時は園から問い合わせ確認すること） ・安全に関わるルール・マナーを守る。　登降園時の交通安全や家庭の安全について周知する。（車での送迎時のチャイルドシートの徹底） ・保護者へ感染症対策や対応について伝え、園で感染症が出た時には周知する。（ホームページに掲載、外の黒板にも掲示して知らせる）											
	研修・他	○非常災害・防災・防犯マニュアルの確認 ○虐待について ○突然死症候群について ○衛生管理について ○交通安全・安全について ○ヒヤリハット共有		○安全プールに関する事・水について（水遊び） ○アレルギー疾患児対応（エピペンの練習） ○感染症　・　暑さ対策について ○ヒヤリハット共有 ●感染症対策研修 ●幼児期の体作り研修			○非常災害・防災・防犯マニュアルの確認 ○虐待について ○突然死症候群について ○衛生管理について ○交通安全・安全について ○ヒヤリハット共有				○冬の感染症について ○ヒヤリハット共有 ●マネジメント研修 ●保健安全研修 ●乳児研修 ●栄養・調理研修		
マニュアル		○非常災害・防災・防犯マニュアル　○乳幼児突然死症候群の予防と対策　○虐待対応マニュアル ○事故・ケガについて・プール活動について　○衛生管理マニュアル　○感染症マニュアル											